



# 北海道当別町

TOBETSU

## 町の概要

道都・札幌に隣接し、都心部から約45分に位置していながら、大自然が広がる町。

農業を基幹産業とし、米・切り花の生産が盛んです。札幌近郊の田園都市として発展し

また、風景が酷似していると言われるスウェーデン王国・レクサンド市との姉妹都市提携をしています。

平成29年に「北欧の風、道の駅とうべつ」がオープンし、大勢の方に来ていただいています。

令和2年に入植後150年を迎えました。

TOBETSU

日本・北海道・当別町



## 当別町森林愛護組合連合会

木育活動の一環として、町内の木を使って玩具を作り、子どもたちに木のぬくもりを感じて欲しいという思いを実現することが出来ました。赤ちゃんたちが、嬉しそうに遊んでいる姿を見て、今後も続けていきたいと感じています。



## 保健福祉課健康推進係保健師

保護者の方から「わぁ！嬉しい！」という感想をもらうことが多いです。木のぬくもりが感じられ、手触りもよく、赤ちゃんなら思わず口に入れたいくなるのではないのでしょうか。森の輪をきっかけに木の良さをご家族で感じてもらえれば良いと思います。



## 町民の声

※「森の輪」をプレゼントされた保護者の感想

木のあたたかみがあり、子どもも持ちやすく気に入っています。口によく入れてアムアム啜っていました。/自然由来の素材で食品検査もしているので安心して遊べます。/当別町の木でできているということも安心感が持てます。/木のおもちゃは高価なので、なかなか手にできないので、幼い時期から木のぬくもりに触れられるのは良いことです。



## 樹種：シラカンバ

白い幹が特徴の北海道を代表する木です。木材以外に樹皮も様々な用途に活用されています。樹皮は油分を含み、火付きが良いため、焚き付けの材料として利用されるほか、初夏にきれいにはぎ取った樹皮は工芸品の材料としても適しており、編みカゴなどの材料として使われます。当別町の町の木にも指定されています。